富士山静岡空港県内経済波及効果分析結果の概要

/5 Tm)



2 富士山静岡空港の開港の効果と役割



- **1** 国内外との青少年、学術・文化、ビジネス等の交流の輪の拡大
- 2 国際コンベンション、コンサート、スポーツ大会の誘致、開催
- 3 企業立地、雇用の場の創出などによる 本県の産業経済の活力の増進
- 4 航空物流の拠点化の推進、災害時、緊急医療等での 拠点機能を発揮
- ⑤ 陸・海・空の高速交通網の結節点となる立地特性を 最大限に活用した地域の振興
- ⑥ アジアを中心とした観光ビッグバンに対応した観光戦略の展開

◎富士山静岡空港による県内への経済波及効果◎ 企業に▶生産誘発効果 | 家計に▶雇用創出効果 | 行政に▶税収効果

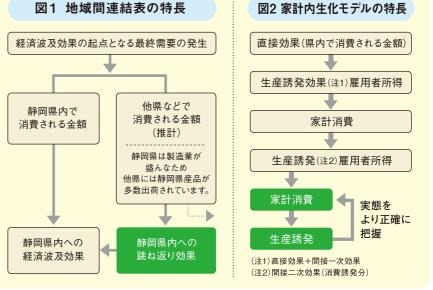
◆ 今回の分析の特色は? ◆

7地域間連結産業連関モデルと 家計内生化モデルの利用

本調査の分析モデルの特長

通常、静岡県産業連関表を用いて、経済波及効果 を推計しますが、今回は静岡県産業連関表と周辺 都県の産業連関表を連結した「7地域間連結産業 連関表」を新たに作成することにより、他県から県 内への経済波及効果(跳ね返り効果)の測定を可能 にしています。また、経済波及の実態をより正確に 把握する家計内生化モデルを採用しています。

今回の委託契約のコンペの際の審査員でもあり、 経済統計学、産業連関分析が専門の埼玉大学経 済学部の李潔教授から以上(右の図1、図2の特 長)2点について、高い評価をいただいております。



3 アウトバウンド・インバウンド別経済波及効果

											(日万円)
	項目	アウトバウンド		インバウンド			同土 年	~ U.E	日本 不加本	∕= τ⊾ ch `#	
		日本人送客 (国内)	日本人送客 (海外)	日本人誘客	外国人誘客 (中国便)	外国人誘客 (韓国便)	国内便 航空運賃	海外便 航空運賃	見学・送迎者 支出	行政空港 関連支出	総計
	利用者数	26.4万人	11.8万人	15.4万人	1.7万人	8.1万人	41.8万人	21.6万人	(115.5万人)	_	63.4万人
	*3 県内最終需要増加	700	434	3,439	172	525	3,927	1,433	3,903	1,551	16,083
	*4 直接効果	370	217	2,932	161	495	3,927	1,433	2,832	1,313	13,679
	∗⁵ 間接波及効果	594	167	2,222	170	598	3,067	1,002	2,080	969	10,871
	*6 生産誘発効果	965	384	5,154	331	1,093	6,994	2,435	4,912	2,282	24,550
	構成比(%)	3.9	1.6	21.0	1.3	4.5	28.5	9.9	20.0	9.3	100

注)四捨五入のため、内訳の計が総計に一致しないことがあります。

※1 アウトバウンド 富十山静岡空港から出掛ける人々

※2 インバウンド 他空港から富士山静岡空港(静岡県等)を訪問する人々 ※3 県内最終需要増加 ----- 富士山静岡空港利用者、見学者等の県内での総支出額

※3で生じた県内最終需要(消費)増のうち、県内で生産された生産額 ※4 直接効果

※5 間接波及効果 直接効果として生じた生産の原材料をまかなうために次々と誘発される生産額と生産増によって生じた

雇用者所得の増加が、消費に向かうことによって誘発される生産額を含めた額

経済波及効果のことで、直接効果と間接波及効果を合算した額 ※6 生産誘発効果

●上海便インバウンド客(観光客)の宿泊日数

回答者総数	100人
観光目的	67人
ビジネス・ その他(私用他)目的	33人

※「空港利用者調査(上海便)」より

1人平均宿泊数						
4.69泊						
東京都泊	1.64					
大阪府泊	0.95					
静岡県泊	0.72					
山梨県泊	0.64					

愛知県泊 0.28

0.46

●隣県(山梨県)にも経済波及効果

県内最終需要増加 直接効果 生産誘発効果 24,550 静岡県 16.083 13,679 山梨県 593 524 1,268

県内宿泊が増えれば、 静岡県の経済波及効果が 増加します。

4 石雲院展望デッキを整備してにぎわい創出

その他

見学者の 効果が 全体の2割

「空港ティーガーデンシティ構想(抜粋)」▶ 石雲院展望デッキデザイン案 (注)本デザインは、構想上のイメージ図



今回の調査は、静岡県が国立大学法人静岡大学に委託し、土居 特任教授を代表に計7名の先生方が、調査分析を行いました。 調査の基礎資料となるアンケート調査は静岡大学の学生・留学 生と他大学の学生計26人が行いました。なお、静岡大学は、県が 指名した李潔教授を審査委員とする「公募型企画提案競技方 式」(コンペ)に参加した6社の中から審査の末、選ばれております。

※李潔教授 … 経済統計学・産業連関分析が専門の埼玉大学経済学部の教授